

# PET-CT 検査説明書

## ◆PET-CT検査内容と安全性

1. 放射性同位元素（ $^{18}\text{F}$ ）をつけた薬剤（FDG）を静脈注射し、約1時間の安静後全身撮影を行います。体内の糖代謝の状態をみることで、腫瘍等の疾患を探す検査です。
2. 薬剤の副作用は、極めてまれに軽微なアレルギー反応があるといわれますが、重篤な副作用の報告はありません。
3. 一回のPET-CT検査による被ばく線量により、放射線障害が発生する事はありません。

## ◆ご理解いただきたいこと

1. PET-CT検査のみで診断が確定するものではありません。見つかりにくい腫瘍（1cm以下）や転移病巣があり、他の検査との併用が必要になる場合があります。
2. 薬剤は良性疾患にも集積し、良性・悪性の判断が困難な場合があります。
3. 糖尿病の場合、病変の検出が困難になる場合があります。
4. 他の検査・治療の影響で正確な検査結果が得られない場合があります。
  - 1) PET-CT検査前1週間以内の胃・腸のバリウム検査
  - 2) PET-CT検査前3週間以内の化学療法
  - 3) PET-CT検査前3ヶ月以内の放射線治療

## ◆検査の注意事項

飲食	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 検査前4時間は絶食が必要です。</li> <li>2. 飲み物は、検査4時間前から水・お茶以外は飲まないでください。糖分のあるものは不可です。</li> <li>3. 飴・ガム等は検査に影響します。食べないでください。</li> </ol>
お薬	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 糖尿病の方…インスリンの注射や糖尿病の飲み薬を服用されている方は、食事と同様に検査開始4時間前からは注射や服用をしないでご来院ください。</li> <li>2. 糖尿病以外の内服薬は服用して頂いてかまいません。</li> </ol>
運動	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 検査前日および当日は、身体（筋肉）に負担のかかる作業や激しい運動は避けてください。（重い荷物を持つ・カラオケ・ジョギング・エアロビクス・マッサージ等）</li> </ol>
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 検査薬は、検査時刻に合わせて納入されますので、検査開始30分前までにご来院下さい。</li> <li>2. 検査時間に遅れた場合、検査出来ないこともあります。時間に遅れる場合は必ず下記の連絡先にご連絡下さい。</li> </ol>
検査の時間	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総合受付にて受付をし、核医学検査室にて血糖値・身長・体重を測定します。</li> <li>2. FDG（検査薬）を静脈に注射し、待機室で一時間程度安静にします。</li> <li>3. 500ml程度のお茶もしくは水を飲んでいただきます（飲み物は用意いたします）。</li> <li>4. 撮影直前に指定されたトイレで排尿します。</li> <li>5. 撮影時間は20～30分程度かかります。</li> <li>6. 撮影終了後20～30分程度待機室で休んでいただき、検査終了となります。（場合によっては追加で撮像する場合があります）</li> </ol> <p>※検査所要時間は受付から検査終了まで3時間程度です。</p>
その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高精度な装置により検査を実施しております。点検保守を行っておりますが、装置故障の場合は検査中止になることがありますので、あらかじめご了承ください。</li> <li>2. やむを得ず検査を中止または延期されたい場合は、検査2日前の17:00までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは薬剤費用（数万円程度）をご負担いただく場合があります。</li> </ol>